

健診で異常値が見つかったら…

受けておきたい追加検査 内分泌疾患編

健康診断の検査で異常値が見つかった際に、受けていただくようお願いいたします。今回は内分泌疾患編として、日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学科 左向 敏紀先生に監修いただきました。

「健診ベーシック」に含まれる項目 (ALP、Glu、T-Cho、BUN、K、Na) が当社の参考基準範囲 (現在

の報告書には参考値と記載) に対して上昇・低下していた場合、表に示した内分泌疾患が考えられますので、それぞれの列に示した追加検査をおすすめします。

表に示した内分泌疾患の疑いがある場合は、それぞれの追加検査で「結果」欄のようになることが予想されます。

項目	検査値	追加検査	考えられる内分泌疾患	結果
ALP	上昇	コルチゾール、ACTH、T4、FT4、TSH	副腎皮質機能亢進症 甲状腺機能低下症(犬) 甲状腺機能亢進症(猫)	コルチゾール↑、ACTH ↓ or ↑ T4 ↓、FT4 ↓、TSH ↑ ~ N T4 ↑
	低下	コルチゾール、ACTH	アジソン病	コルチゾール↓、ACTH ↑
Glu	上昇	GA、コルチゾール、ACTH、T4、FT4	糖尿病 副腎皮質機能亢進症 甲状腺機能亢進症	GA ↑、(コルチゾール↑) コルチゾール↑、ACTH ↓ or ↑ T4 (FT4) ↑
	低下	GA、コルチゾール、ACTH、インスリン	インスリノーマ アジソン病	GA ↓、インスリン↑ コルチゾール↓、ACTH ↑
T-Cho	上昇	GA、コルチゾール、ACTH、T4、FT4	糖尿病 副腎皮質機能亢進症 甲状腺機能低下症	GA ↑、(コルチゾール↑) コルチゾール↑、ACTH ↓ or ↑ T4 ↓、FT4 ↓、TSH ↑ ~ N
	低下	コルチゾール、ACTH、T4、FT4	アジソン病 甲状腺機能亢進症	コルチゾール↓、ACTH ↑ T4 (FT4) ↑
BUN	上昇	コルチゾール、ACTH、T4、FT4	アジソン病 甲状腺機能亢進症	コルチゾール↓、ACTH ↑ T4 (FT4) ↑
	低下	コルチゾール、ACTH	副腎皮質機能亢進症	コルチゾール↑、ACTH ↓ or ↑
K	上昇	GA、コルチゾール、ACTH	糖尿病 アジソン病	GA ↑、(コルチゾール↑) コルチゾール↓、ACTH ↑
	低下	GA、インスリン、コルチゾール、ACTH	インスリノーマ 副腎皮質機能亢進症	GA ↓、インスリン↑ コルチゾール↑、ACTH ↓ or ↑
Na	上昇	コルチゾール、ACTH	副腎皮質機能亢進症	コルチゾール↑、ACTH ↓ or ↑
	低下	コルチゾール、ACTH、T4、FT4、TSH	アジソン病 甲状腺機能低下症(犬)	コルチゾール↓、ACTH ↑ T4 ↓、FT4 ↓、TSH ↑ ~ N

監修：日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学科 / 左向 敏紀 教授

追加検査のご依頼方法

- 当社では、健康診断の検査のご報告後1週間は検体を保管しております。そのため、追加検査のご依頼は、ご報告後1週間以内をお願いいたします。検体の状態、残量を当社にて確認したうえで、追加検査可否のご連絡をいたします。
- コルチゾール・T4・FT4・TSH・GAは、健診価格にて測定できます。
- ACTH・インスリンは、一般価格となりますので、ご注意ください。